

専門職向け公開講座

地域ケアの実現に向けて 第 32 回

“認知症街ぐるみ支援ネットワーク”の目的は介護者、病院、行政、ボランティアなどのネットワーク作りを行い、認知症のご本人やご家族を支える仕組みを作ることです。

この講座では介護や福祉、医療に携わる方々に学習と交流の機会を提供し、いっそうの地域連携を進めることを目指しております。皆様のご出席をお待ちしております。

介護殺人・心中 ～何がそうさせたのか

医療法人社団翠会 和光病院 院長

いまい

ゆきみち

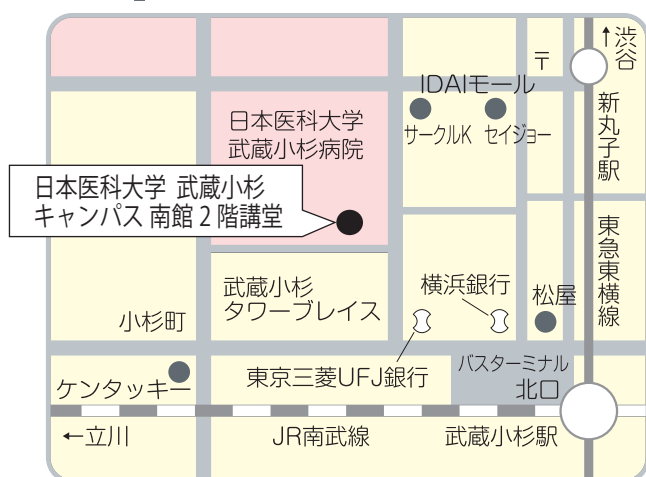
講師：今井 幸充 先生

2013年1月から2016年8月の間に、60歳以上の要介護者の家族による殺人や心中、あるいは障害致死などの事件が179件、死者は189人あり、そのうちの71件は、被害者が認知症であったことが新聞紙上に報じられました（2016年12月5日読売新聞朝刊）。その背景には、家族介護者の大きな精神的負担が伺えます。

専門職が行う認知症の人の支援は、彼らの安全、安心が確保された生活を提供することです。しかし、家族介護者が殺人、心中といった究極の選択に至った経緯は何なのかを、もう一度見直し、認知症の人の支援の在り方を考える必要があります。

我が国の介護保険制度は、要介護者の家族の介護負担軽減を目的に2000年に創設されました。しかし、このような事件を聞くと、未だ多くの課題があるようです。制度が開始されて20年余り経過した今、介護保険サービスの内容を改めて検証し、新たなサービス体制の構築が必要な時期と考えます。

Map



<http://www.nms.ac.jp/ig/soudan/>

日時

2019年 10月2日(水)

18:30 ~ 20:30

場所

日本医科大学武蔵小杉キャンパス
南館 2階講堂

定員

50名 お申込先着順

※お申込方法は裏面をご覧ください。

参加費

無料

共催：日本医科大学 武蔵小杉病院、エーザイ（株） 後援：川崎市

公開講座 地域ケアの実現に向けて 第32回

参加申込書

受講票を9月9日以降、順次お送り致します。

FAX 044-733-6688

ご記入の上このまま送信下さい

メール soudan@nms.ac.jp

下記内容をメールでお送り下さい

(ふりがな)

お名前

連絡先 電話 (勤務先)

FAXで受講票を
お送りします。
正確にご記入下さい

FAX

電子メール

職業 医師 看護師 介護支援専門員 保健師
社会福祉士 他 ()

勤務先

- 今回のテーマについて質問や聞いてみたいことをお書き下さい

●会場のご案内

日本医科大学武蔵小杉キャンパス 南館 2階講堂
JR 南武線、東急東横線・目黒線 武蔵小杉駅北口
より徒歩 3分

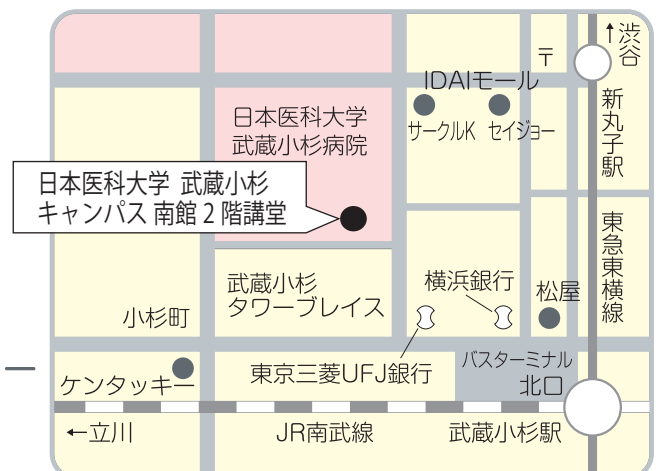
●お問い合わせ

日本医科大学 街ぐるみ認知症相談センター

住所 〒211-8533 川崎市中原区小杉町 1-396

TEL : 044-733-2007 FAX : 044-733-6688

mail : soudan@nms.ac.jp



<http://www.nms.ac.jp/ig/soudan/>